基本目標1 病気の発症予防と重症化予防

取組1 生活習慣病の発症予防と重症化予防の推進

			、評価』は4					や進れて	いる、4大幅に遅れている)
No	具体的な施策 または取組項目	評価				果・目標指標 平価の分析	票		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	国保健診、後 期高齢者健診		指標(単位)		国保健診	の受診率		(%)	・受診券の送付封筒を見 やすく変更
	【国民健康保		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	・引き続きAIによる対象 者選出、対象者に合わせ
	険特定健康診 查等事業】	3	目標	50	55	60	60	60	た個別の受診勧奨や電話 による受診勧奨を実施
	【後期高齢者	やや	実績	35.7	41.4	39.4	39.9 (暫定値)		・広報やホームページを利用した勧奨や、医療機
1	健康診査事業】	遅れている	・4月下旬 ・4月下旬の ターと ・AIによる ・AIによる ・ ・ ・ ・ ・ ・ の ・ の ・ の り ・ の り り り り り り	に受診券を 0貸し出しし 関へのポスタ る対象者選品 受診勧奨	を個別送付 レシートへ ター掲示や 出、対象者 実績値が	内容及び評 の掲載や関 チラシ配布 に合わせた 未確定の状 えられる。	価に対する 連図書の展 個別の受診	添、モニ	関と連携した受診勧奨を 継続して実施 ・特定健康診査の受診率 向上のため、「健康診断 受診率向上特別対策P T」による受診率向上に 向けた全庁的な取組を実 施する。
	がん検診		指標(単位)		肺がん検討	多の受診率		(%)	引き続き、左記の取り組 みを継続しながら、国保
	【がん検診事業】	4 大	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	健診とがん検診の同時受診やWEB予約がさらに定
		幅	目標	50	50	50	50	50	着するよう、周知等行っていく。
2		に遅	実績	8.5	9.7	9.9	10.7		
		れている	がん検診を更し、検診また、集団	を診券(けん	しんパスホ 対象の検診 E B 予約を	内容及び評 (ート) をれ 全てを勧め 実施するほ 行った。)かりやすい る対応で統	ハ内容に変 でした。	
	がん検診		指標(単位)	;	大腸がん検	診の受診率	Σ.	(%)	引き続き、左記の取り組 みを継続しながら、国保
	【がん検診事 業】	4	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	健診とがん検診の同時受診やWEB予約がさらに定
		大幅	目標	50	50	50	50	50	着するよう、周知等行っていく。
3		に遅	実績	11.6	12.3	12.5	13.1		
3		れて	がん検診受更し、検診 また、集団	受診券(けん	しんパスホ 対象の検診 E B 予約を	内容及び評 (ート) をれ 全てを勧め 実施するほ 行った。)かりやすい る対応で統	N内容に変 でした。	
	がん検診		指標(単位)	がん	検診要精密	検査年間受	診率	(%)	引き続き、左記の取り組 みを継続しながら、精密
	【がん検診事 業】		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	検査の勧奨・再勧奨を 行っていく。
		2	目標	82	84	86	88	90	
		概	実績	85	87.2	83.2	86.2	() [5]	
4		ね達成	がん検診受更し、検診でし、検診を表し、集団を表し、集団を表し、集団を表して、関係のでは、対象のでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	受診券(けん 診申込時、対 関検診のWI 受診者へな 量がん検診(円に減額。	しんパスポ 対象の検診 E B 予約を の再勧奨通 胃内視鏡検	内容及び評ペート)をれ 全てを動き 実施するほり 知、加須市 を を 自己負担額	つかりやすい る対応で納 か、SNS ピンクリボ 負担額を10	N内容に変 こした。 等での受 い運動を 、OOO円か	

基本目標1 病気の発症予防と重症化予防

取組1 生活習慣病の発症予防と重症化予防の推進

No	具体的な施策または取組項目	評			【上段】成界	₹・目標指		. ,	分析を踏まえた改善点・
	糖尿病性腎症	価	指標(単位)			平価の分析 規導入者数	J	(人)	今後の取組内容等 人工透析患者の増加を防
	重症化予防	4	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ぐことにより、医療費の 抑制を図る。今後も、糖
	【糖尿病性腎 症重症化予防	大	 目標	16	13	10	8	(目標年)	尿病で治療している者に 対して保健指導を実施
	対策事業】	幅に						0	し、未受診者等には受診 勧奨を行っていく。
5		遅	実績 【指標に関	19 雪する決算3	21 王度の取組	24 内容及び評	集計中 価に対する	 分析】	助来でロッといく。
		れている	令和5年 あった。 a	度は保健指 また、糖尿病	導修了者が あのリスク	「22人、 f が高い未受 話による受	記和6年度に 診の者、糖	は6人で 尿病治療	
	健康講座 、健康相談		指標(単位)	生活	習慣病予防	講座の出席	者数	(人)	今後も引き続き健診等の 保健事業の機会を積極的
	【生活習慣病		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	に活用し、講座等を開催することで、健康に関す
	予防事業】 【健康相談事		目標	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	る正しい知識の普及啓発や生活習慣を見直すきっ
	業】	2 概	実績	7,122	7,634	8,818	8,978		かけづくりを行っていく。
6		悩ね達成	・介護予 域に 対に で開催 前講 e ALKOO 送等) た。	事業の教室 (医師出記) -ツ教室のほ アイレージの 各地域の市民	室と一体化 前講座、運 開催、かぞ か実施、健 民まつりと	内容及び評 した生活養、 健康マイク 東手帳の交 健康まつり 健康まつり 飲酒・喫煙	慣病予防請 歯の講座、 ージ・コハ 付(新40 の同時開催	極を各地 病態別出 ドトン 歳への郵 を行っ	
	血圧計の設置		指標(単位)		血圧計の	の設置数		(箇所)	今後も引き続き市民の健 康意識の向上を目指し、
	【生活習慣病 予防事業】		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	条意識の向上を目指し、 各種施設へ血圧計を設置 や必要に応じて交換等を
	小的争类】	1	目標	29	32	35	37	39	行っていく。
_		目標	実績	38	39	41	41		
7		を達成		い施設に		内容及び評 置したこと			
	訪問指導		指標(単位)	訪問対象者	に対する被詞	方問指導実施	者数の割合	(%)	特定保健指導不参加者や受診勧奨値かつ未受診者
	【重症化予防 訪問指導事		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	等に保健指導を行い、生活習慣病の重症化予防や
	業】	2	目標	100	100	100	100	100	新規透析者の増加抑制に 取り組む。
8		概ね	実績	74.3	81.5	92.2	96.1		5 1944 50
		達成	・集団健認 なった者の 診勧奨値に 健指導を実	©にて特定® ○うち、血液 □達していな 『施。	健康診査を 夜データが ない積極的	内容及び評 受診し、特 受診勧奨値 支援対象者 値が目標値	定保健指導 に達してい へ電話や試	が対象と る者と受 間等で保	

基本目標1 病気の発症予防と重症化予防

取組2 健(検)診の重要性の普及啓発

			は 一川 川よ4					つと述れて	いる、4大幅に遅れている)
No	具体的な施策または取組項目	評価				果・目標指標 平価の分析	崇		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	受診環境の整 備		指標(単位)	ウェフ	で利用した	こ受診申込(の割合	(%)	・引き続き、けんしんパ スポートやホームページ
	【がん検診事		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	等へのWEB予約の操作方 法や二次元コードを掲載
	業】 【国民健康保	1 目	目標	_	15	20	20	20	する。 ・WEB予約の操作方法の
9	険特定健康診 查事業】	標	実績	1	15.8	30.2	29.5		簡略化について検討する。
y	重要素が 【後期高齢者 健康診査事 業】	を達成	けんしんり	パスポート ^ャ コードを掲載	ウホームペ	内容及び評 ージに、W により、W	EB予約のi	操作方法	0 .
	健康意識の向 上		指標(単位)		健康手帕	長交付数		(人)	今後も各種検診や教室等 の保健事業にて健康手帳
	一 【生活習慣病	3	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	を配布し、活用を促していく。
	予防事業】	ゃ	目標	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	010
10	症予防事業】	や 遅	実績	4,544	5,216	4,955	3,972		
10		れている	・令和6年・保健セン	度40歳に ノター窓口	なる方に健 々、医療機I	内容及び評 康手帳を乗 関の窓口で きなかった	ß 健康手帳を		
	受診率の向上		指標(単位)		国保健診	の受診率		(%)	・受診券の送付封筒を見 やすく変更
	【がん検診事 業】		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	・引き続きAIによる対象 者選出、対象者に合わせ
	【国民健康保 険特定健康診	3 や	目標	50	55	60	60	60	た個別の受診勧奨や電話 による受診勧奨を実施
	查事業】	や	実績	35.7	41.4	39.4	39.9 (暫定値)		・広報やホームページを利用した勧奨や、医療機
11		遅れ	4月下旬	に受診券を	医個別送付	内容及び評			関と連携した受診勧奨を 継続して実施
		てい	ター掲示			の掲載や関		示、モニ	特定健康診査の受診率 向上のため、「健康診断
		る	・ 医療機関・ AIによる話による	3対象者選出	出、対象者	チラシ配布 に合わせた	個別の受診	勧奨、電	受診率向上特別対策P T」による受診率向上に
				flみを実施。 こいる状態で		未確定の状 えられる。	態であるた	め目標が	向けた全庁的な取組を実施する。
	健康まつりの 実施		指標(単位)		健康まつり	つの実施数		(箇所)	令和了年度からは、健康 づくりとスポーツを一体
	【生活習慣病	3	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	的に推進するため、加須 以外の3地域について、
	予防事業】	やや	目標	4	4	4	4	4	実施場所をスポーツ振興 課が担当する各地域のス
12		遅	実績	中止	中止	3 加須中止	2 北川辺、騎西中止	/\+ ⊏ ₹	ポーツイベントへ移行す る。
		れている	北川辺及施場所や規・開催した定、コバトを実施した	なび騎西地は 見模を変更し こ2地域では トンALKOO	或は選挙、 し、健康ま は、骨健康 つマイレー: の健康相談	内容及び評 雨天のためで 東のためで 度) 関連 で で で で が で が で が で の た の た り に り に り に り に り に り に り に り に り に り	中止となっ 内容を実施 圧測定、血 、ピンクリ	たが、実 した。 l管年齢測 ボン運動	

基本目標1 病気の発症予防と重症化予防

取組3 感染症対策の推進

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価			【上段】成身				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	感染症の情報 提供		指標(単位)	感染	症予防のた	めのメール	配信	(📵)	メール配信のほか、 SNS、広報紙等、様々な
	【予防接種事	4	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	媒体を活用し、感染症の 情報提供に努める。
	業】 【避難者支援	大幅	目標	45	45	45	45	45	III III C
13	予防接種事 業】	に遅	実績	1	2	6	14		
13	系》 【高齢者予防 接種事業】	遅れて いる	予防接種事	事業及び高齢	∓度の取組 齢者予防接 レ配信を行	種事業にお	いて、予防	接種に係	
	予防接種の勧 奨		指標(単位)	高齢者肺炎	球菌ワクチン	ノ予防接種率	(65歳)	(%)	引き続き、チラシ配布、 広報紙掲載、勧奨はがき
	【予防接種事		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	の送付等を行うことによ り対象者への広い周知に
	業】 【避難者支援	3	目標	50	50	50	50	60	努めていく。
	予防接種事 業】	やや	実績	47.7	37.0	41.9	28.1		
14	《高齡者予防 接種事業】	遅れて	・市内の製 市独自対象 全員を対象 た。接種時点 ・接種時点	受託医療機能 食者を加え、 象に接種費を 気で65歳。	下度の取組 関の場合は、 接種時の 用の一部方の となるの たの方の接種	国が示す定 で65歳以 助成(自己負 接種の勧奨	期接種対象 上で接種歴 負担額3,00 はがきを送	者に加須 をのない方 (O円) し を付した。	

基本目標2 生活習慣の改善推進

取組1 食育の推進

					・ロがたた	-1%\	XE/X(0)	1 2510 0	いる、4人幅に進れている)
No	具体的な施策 または取組項目	評価			2 1 1712 0	平価の分析			分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	食生活の知識等に関する普		指標(単位)		፱維持のたぬ 理解してい			(%)	適正体重を維持するため の食事内容や量を理解す
	及啓発		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	る市民を増やすために、 取組事業を通して正しい
	【スローフード促進事業】 【妊婦保健事業】	2	目標	-				73	食生活の知識等の普及啓 発を図っていく。
15	【避難者支援妊婦保健 事業】 【親と子の食育事業】	概ね	実績				67.1		
2	【生活習慣病予防事業】 【食生活改善推進事業】 【健康相談事業】 【配食サービス事業】 【配食サービス事業】 【給食センター管理運営事業】	達成	・関係各事のための食 行った。 ・令和6年	事業を通し 事内容や 手度は健康 晒し実績が	て、適正体! 量など食生! • スポーツ!	重を維持す 活の知識等 に関する計	価に対する ることの大 に関する普 画に係るア みにより、	切さやそ 及啓発を 'ンケート	
	食生活の知識等に関する普		指標(単位)	野菜	をしっかり	食べる人の	割合	(%)	野菜をしっかり食べる市 民を増やすために、取組
	及啓発		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	事業を通して野菜摂取推 進の普及啓発を図ってい
	【スローフード促進事業】 【妊婦保健事業】	2	目標					68	<.
16	【避難者支援妊婦保健 事業】 【親と子の食育事業】	概ね	実績				58.5		
	(地名) 業] 業] (食生活改善推進事業) (健康相談事業) (健康相談事業) (総食センター管理運営事業)	達成	関係各事に関する音・令和6年	写業を通し ⁻ 音及啓発を1 F度は健康 西し実績が1	て、野菜摂 行った。 • スポーツ	取の重要性 に関する計	価に対する 及び食生活 画に係るア みにより、	の知識等	
						/ 25			

基本目標2 生活習慣の改善推進

取組1 食育の推進

								TE TO C	いる、4大幅に進れている)
No	具体的な施策または取組項目	評価				果・目標指標 平価の分析	崇		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	食生活の知識 等に関する普		指標(単位)	朝食	を毎日とっ	ている人の	割合	(%)	朝食を毎日とっている市 民を増やすために、取組
	及啓発		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	事業を通して朝食摂取の 普及啓発を図っていく。
	【スローフード促進事業】 【妊婦保健事業】	2	目標					85	
17	【避難者支援妊婦保健 事業】 【親と子の食育事業】	概ね	実績				78.7		
17	「独に子の長月寺来」 (生活習事業) (食生活改善推進事業) (健康相談事業) (健康相談事業) (総食センター管理運営事業)	達成	関係各事する普及語・令和6年	F業を通し ⁻ B発を行っ <i>1</i> F度は健康 西し実績が得	て、朝食の き。 • スポーツ	内容及び評 重要性及び に関する計 上記の取組	食生活の知 画に係るア	ご識等に関	
	食生活の知識 等に関する普		指標(単位)	「我が家の	味自慢!健康	東食メニュー	」の累計数	(品)	・市ホームページでの掲 載や保健事業等での活用
	及啓発		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	を通して、健康食メ ニューを周知していく。
	【スローフード促進事業】	1	目標	45	47	49	51	53	・ 令和6年度作成のカラー 印刷レシピを食改活動や
	【妊婦保健事業】 【避難者支援妊婦保健 事業】	目標	実績	49	49	60	64		健康イベントでの活用の
18	【親と子の食育事業】 【生活習慣病予防事業】 【食生活改善推進事業】 【健康相談事業】 【健康相談事業】 【配食サンター管理運営事業】	を達成	検討部分なった。れた4品を・普及啓列時のレシとた。また	会議及び "薬膳"し、 発にあたいな 発配のでは でのでは でのでする。 でのでする。 でのでする。 でのでする。 でのでする。 でのでする。 でのでする。 でのでする。 でのでする。 でのでする。 でのでする。 でいるできる。 でいるでもできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるでいるできる。 でいるでいるできる。 でいるでもできる。 でいるでいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるでいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるでいるでもできる。 でいるでも。 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、	式作を年7 "地産地消 実績数が目 市ホーム。 服かぞ2月号 びくりにお	内 回 変 に 数 で し え 上 で し え 上 で く 特 る 依 依 き き き で き き き で き で き で き で き で き で	延べ76名の減塩の視点 り、達成と 発信や骨健 ジでの掲載 関する協定	の参加と で取り入 なった。 譲康度測定 を実施し	ほか、直売所等への設置 も推進していく。 ・市の健康課題である高 血圧を予防するため"ナ トカリ(減塩と野菜等摂 取)"のテーマを新たに 加え、健康食メニューの 開発に取り組んでいく。
	減塩に向けた 取組		指標(単位)	塩分のとり	方に注意して	いることがあ	5る人の割合	(%)	・保健事業において、塩 分チェックシートと減塩
	【スローフー		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	の工夫をまとめたチラシ を活用することで、塩分
	ド促進事業】 【生活習慣病	1	目標	_				85	を控えることの大切さを 啓発していく。
	予防事業】 【食生活改善	目標	実績	_	65.1	81.3	86.7		・減塩プロジェクトの一 環で作成したポスター及
19	推進事業】 【健康相談事業】	を達成	計画改訂の 和4年度な	Dためのアン Nら保健事業	ンケートに 業等で実施	内容及び評 より実施値 している塩 7年度の目	の確認とな 分チェック	るが、令 シートの	びPOPをスーパーマーケットや直売所等に設置し、周知を図る。 ・出前講座、栄養講座及
			3, 2,720						び食生活改善推進員育成 研修等で減塩に関する テーマを積極的に取り入 れていく。
	食生活改善推 進員の養成講		指標(単位)	食生活改	善推進員養	成講座修了	'延べ人数	T	健康づくり推進を担う食 生活改善推進員のさらな
	座		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	る養成者増員のため、既 存の周知方法を見直し、
	【食生活改善 推進事業】	1	目標	385	390	395	400	405	令和7年度から生涯学習 課の市民学習カレッジに
20		標	実績	394	404	408	419 <i>毎に</i> 並する	: ∠\+∈¶	掲載し募集案内に努め る。
		を達成	加須市の級 習、運動、	建康課題から	ら生活習慣! 方など5日間	内容及び評 病予防につ 間の養成講	いての講話	や調理実	

基本目標2 生活習慣の改善推進

取組1 食育の推進

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策または取組項目	評価			【上段】成9 【下段】፤	₹・目標指標 平価の分析	票		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	地場農産物の 普及啓発		指標(単位)		I隣地域の生 して選ぶこと			(%)	引き続き、農産物直売所 の運営支援や直売農家め
	【公立保育所		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ぐりを開催することなど により、地元農産物の地
	管理運営事 業】	1	目標	42	42	43	43	44	域内消費の拡大に努める。
21	【給食セン ター管理運営	目標	実績	55.0	49.8	47.3	46.8		, V°
	事業】 【地産地消推 進事業】 地場農産物の	を達成	農産物直見 紹介し地質 を開催した	語所の運営3 E地消へのE た。埼玉県7	支援を行う 里解を深め	とともに、 るため、農 簡易アンケ	価に対する 市内の直売 産物直売農 ートによる 成とした。	農家等を家めぐり意識調査	引き続き農業振興課と連
	地場長座初0万 普及啓発		指標(単位)	学校総	食への地 え	で野菜の消費	費割合 	(%)	携を図り、給食で提供す
	【公立保育所		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ることが可能な農産物や 仕入れ先(生産者等)に
	管理運営事 業】	2	目標	17	18	18	19	19	ついての情報共有を図 り、学校給食での地場産
22	【給食セン ター管理運営	概ね	実績	20	21.1	15.8	15.8		野菜の使用量の拡大を目指す。
	事業】 【地産地消推 進事業】	達成	農業振興認共有をし、障害等によ	と連携を できる限り	図り、出荷 0学校給食 の出荷量が	可能な農産 で使用した	価に対する物や仕入れが、昨年同ため、目標	,先の情報 様 、 高温	70 / 0

取組2 身体活動・運動の推進

			、評価』は4	段階評価(、「日信を達	E 队、Z 附 7。	達成、3~	で進れて	いる、4大幅に遅れている)
No	具体的な施策 または取組項目	評価			【上段】成身 【下段】記	₹・目標指標 平価の分析	票		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	身体活動・運動に取り組む		指標(単位)	運動をいつ:	もしている又	は時々してい	る人の割合	(%)	・多くの方に運動習慣を 身につけてもらえるよ
	習慣づくり		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	う、引き続き事業を実施 していく。
	【筋カアップ トレーニング	2	目標					67	
23	- リープラ 事業】 【健康スポー	概ね	実績				55		
	が推進事業】 【生活事業】 【生活事業】 【ステ開催事 室等開催事業】	達成	健康・スプ	ペーツに関す	する計画に	係るアンケ	価に対する ート調査を 上を達成し	実施し	
	身近なところ で運動に取り		指標(単位)	筋力ア	アップトレ-	ーニングの	実践者	(人)	・体力測定や体組成測定 の結果だけではなく、生
	組める環境づ くり		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	活習慣に即した具体的な 目標とし、個別支援を実
	【筋力アップト	2	目標	1,700	1,750	1,360	1,400	1,450	施していく。 ・教室終了後も運動の継
	レーニング事 業】 ***********************************	概	実績	1,343	1,351	1,362	1,383		続ができるよう自主グ ループへの移行、及び活
24	【健康スポーツ 推進事業】 (スポーツ教室 等開催事業】 【民間事業】 【開事業】 【障事業】 【障害・ (資交流事業】	ね達成	・個別運動を取り2・筋力アッ う後方支援 ・上記の取	カプログラグ くれたトレーン カプトレー! 髪を実施した 又組みを行っ	ムに基づき、 -ニングを; ニング教室 こ。	、筋力トレ 週1回開催 修了生が継 力年齢の算	続して運動 出方法の変	有酸素運	動の後方支援を行っていく。

基本目標2 生活習慣の改善推進

取組2 身体活動・運動の推進

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策または取組項目	評価			【上段】成9 【下段】記	₹・目標指標 平価の分析	一		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	身近なところ で運動に取り		指標(単位)	健康づく	りウォーキ	ング大会の	開催回数	(📵)	引き続き、関係団体と連 携し事業を開催する。ま
	組める環境づくり	3	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	た、多くの市民が参加で きるよう工夫を凝らした
	、) 【筋力アップト	やや	目標	14	14	14	14	14	事業を検討する。
25	レーニング事 業】	遅	実績	7	8	14	11		
	【健康スポーツ 推進事業】 【スポーツ教室 等開催事業】 【民間事業】 【障事業】 【障流事業】 少交流事業】	れている	市及びスポ	ポーツ協会が たが 、 雨天に	が主催する	ウオーキン が3回あり、	価に対する グ大会が市 , 目標とす した。	内各地で	
	身近なところ で運動に取り		指標(単位)		スポーツ教	室参加人数	Į	(人)	引き続き、関係団体と連 携し事業を開催する。ま
	組める環境づ くり		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	た、多くの市民が参加で きる教室の開催を検討す
	【筋力アップト	1 目	目標	740	780	800	800	800	ි.
26	レーニング事 業】	標	実績	210	289	387	944		
20	【健康スポーツ 推進事業】 (実) (実) (共) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表	を達成	各競技の原 ティーづく 教室を開催	5辺拡大をI くり、スポ・ 詳した。市I きに開催する	はじめ、市! −ツの普及: ⊰まつりや:	民の健康づ 振興を図る 地域体育祭	価に対すする くめ、、各 を と と と と と を を を さ と さ と と と と と と と と	ュニ スポーツ の参加者	

基本目標2 生活習慣の改善推進

取組3 飲酒・喫煙対策の推進

								1 22 10 0	いる、4大幅に遅れている)
No	具体的な施策または取組項目	評価			【上段】成身 【下段】記	₹・目標指標 呼価の分析	票		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	飲酒による健 康への悪影響		指標(単位)	週のうち、	お酒を飲まな	い日をつく	る人の割合	(%)	今後もHP等を通して、大 量飲酒などによる健康へ
	に関する知識 の普及		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	の悪影響に関する知識等 の周知・啓発をしてい
	【たばこ・ア	1	目標					80	<.
27	ルコール対策 事業】	標	実績				80.4		
	【こんにちは 赤ちゃん事 業】	を達成	チラシやト	IPを通じて	、大量飲酒	などによる	価に対する 3健康へ悪 とにより目	影響や1	
	飲酒による健康への悪影響		指標(単位)	出産	後に飲酒し	ている人の	割合	(%)	産後だけではなく、妊娠 居出時やパパママ学級に
	康への悪影響 に関する知識		指標(単位) 年度	出産	後に飲酒し)割合	(%) 令和7年度 (目標年)	届出時やパパママ学級に て妊娠中からの指導を徹
	康への悪影響 に関する知識 の普及	2	70 N3					令和7年度	届出時やパパママ学級に
28	康への悪影響 に関する知識	2概ね	年度 目標 実績	令和3年度 O 3.5	令和4年度 O 3.7	令和5年度 O 4.9	令和6年度	令和7年度 (目標年)	届出時やパパママ学級に て妊娠中からの指導を徹

基本目標2 生活習慣の改善推進

取組3 飲酒・喫煙対策の推進

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策または取組項目	評価			【上段】成乳 【下段】፤	₹・目標指標 平価の分析	西宗		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	たばこの害と 健康への悪影		指標(単位)	哆	2煙習慣のま	ある人の割む	合	(%)	今後もHP等を通して、喫煙の健康への悪影響に関
	響に関する知識の普及		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	する知識等の周知・啓発 をしていく。
	【たばこ・アル	2	目標					11	
29	コール対策事業】	概ね	実績				12.5		
29	【妊婦保健事業】 【生活器情病予防事業】 「等望事業】 「一個でのでは、 「一個でのでは、 「一個でのでは、 「一個でのでは、 「一個でのでは、 「一個でのでは、 「一個では、 「一のでは、 「一。 「一。 「一。 「一。 「一。 「一。 「一。 「一。 「一。 「一。	達成	チラシやト	IPを通じて		健康に与える	価に対する る悪影響等(
	受動喫煙対策 の推進		指標(単位)	公共施設で	敷地内禁煙を	実施している	が施設の割合	(%)	今後も広報紙やチラシ、 HPにてたばこや受動喫煙
	【たばこ・ア		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	の害についての啓発をし ていく。
	ルコール対策 事業】	1 目	目標	100	100	100	100	100	
30	3 2102	標	実績	100	100	100	100		
30		を達成	広報紙やき周知をする	チラシ、HF ることにより	を通じてた	ばこや受動 よる健康へ	価に対する 効喫煙の害に の影響につ	こついて	

基本目標2 生活習慣の改善推進

取組4 歯・口腔の健康の推進

								や遅れて	- 1 1 1111 1-1
No	具体的な施策 または取組項目	評価			【上段】成身 【下段】記	₹・目標指標 呼価の分析	票		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	フッ化物利用 の推進		指標(単位)		フッ素塗布	事業の参加	者	(人)	ホームページ、ホッと メール等積極的に活用
	【親子歯科保	4	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	し、事業を周知してい く。
	健推進事業】	大幅	目標	840	840	840	840	840	
31		に遅	実績	135	114	118	134		
		これている	むし歯予防	うのための そ入れて個	フッ素塗布	を実施して	価に対する いる。幼児 いるが、目	健診通知	
	生活習慣病予防のための歯		指標(単位)	掛	南周病予防詞	講座受講者	数	(人)	 積極的な周知に努め、参 加者の増加を目指す。
		3	指標(単位)	令和3年度	国周病予防。 令和4年度	第座受講者第 令和5年度	数 令和6年度	(人) 令和7年度 (目標年)	
	防のための歯 周病対策 【生活習慣病	ゃ	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3					令和7年度	
32	防のための歯 周病対策		年度 目標 実績	令和3年度	令和4年度 30 9	令和5年度 30 13	令和6年度	令和7年度 (目標年)	

基本目標2 生活習慣の改善推進

取組4 歯・口腔の健康の推進

	具体的な施策	評	a⊤imJi&4			ミル、2帆1。 果・目標指		で建れてく	いる、4大幅I-遅れている) 分析を踏まえた改善点・
No	または取組項目	価				平価の分析	示		今後の取組内容等
	8020 (は ちまるにいま		指標(単位)	8020 おき	崔者歯科健診	表彰者の平	均現在歯数	(本)	引き続き事業の周知及び 予防啓発に努め、実施す
	る) 運動の推 進		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ි
	【成人歯科保	1 目	目標	25	25	25	25	25	
33	健推進事業】	標	実績	27.1	25.1	26.1	27.3		
33		を達成	8020お達	全者歯科健認		内容及び評 、表彰者の した。			
		13%							
	白地华科华家								京学者の増加に合け、田
	定期歯科検診		指標(単位)	J	成人歯科検	診受診者数	Į.	(人)	受診者の増加に向け、周 知を工夫・徹底する。
	【成人歯科保 健推進事業】		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
		2	目標	450	450	450	450	450	
34		概ね	実績	419	511	421	379		
		達	市内の歯科	4医療機関	こ委託し、	内容及び評 成人歯科検	診を実施し		
		成	に努めた約	吉果、実績個	直は目標値	を概ね達成	できた。		
	定期歯科検診		指標(単位)			者の平均現 知らずを除		(本)	引き続き、歯と口の健康 について周知に努め、
	【成人歯科保 健推進事業】		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	各々が自分の歯の本数を 確保できるようにする。
		2	目標	28	28	28	28	28	
35		概ね	実績	27.9	27.1	27.2	26.9		
33		達				内容及び評 い、各々が			
		成				値を概ね達			
	定期歯科検診		指標(単位)			者の平均現 知らずを除		(本)	引き続き、歯と口の健康 について周知に努め、
	【成人歯科保 健推進事業】		年度	令和3年度	令和4年度		令和6年度	令和7年度 (目標年)	各々が自分の歯の本数を 確保できるようにする。
		2	目標	25	25	25	25	25	
-			⇔ /≢	23.6	23.9	23.1	22.5		
26		概	実績						
36		概ね達	【指標に関	▋する決算な		<u>^{23.1}</u> 内容及び評 い、行動変	価に対する		
36		概ね	【指標に関 歯と口の傾	L 引する決算 ^な 建康についっ		L 内容及び評 い、行動変	価に対する		
36		概ね達	【指標に関 歯と口の傾	L 引する決算 ^な 建康についっ	 	L 内容及び評 い、行動変	価に対する		

基本目標3 妊産婦と子の健康づくりの推進

取組1 妊娠前・妊娠期の健康づくり

			計画加ま					で遅れて	いる、4大幅に遅れている)
No	具体的な施策または取組項目	評価				果・目標指標 平価の分析	票		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	不妊治療等助 成		指標(単位)	オ	妊治療に。	よる妊娠者	数	(人)	有効性が高いため、事業 を継続していく。
	【不妊治療事		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
	業】	1	目標	21	21	22	23	_	
27		目標	実績	29	25	29	44		
37		を 達				内容及び評 値を達成し	価に対する たため。	分析】	
		成	7 72707810				70,000		
	妊婦一般健康 診査		指標(単位)	(1回目妊		の受診率 (数÷妊婦届出	者×100)	(%)	引き続き、受診促進と妊 娠・出産・子育てに関す
	【妊産婦保健		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	る支援を継続する。
	事業】 【避難者支援	2	目標	100	100	100	100	100	
38	妊婦保健事 業】	概ね	実績	100.8	97.4	97.8	98.3		
30	未】	達					価に対する 関連検査受		
		成	付し、定其た。	朋的な受診の	の促進と、	母体や胎児	の健康保持	に努め	
			, 0						
	パパママ学級		指標(単位)			、育児に対 した人の割a		(%)	引き続き、参加者に分か りやすい事業となるよう
	【妊産婦保健 事業】		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	努める。
	3 7.142	2	目標	100	100	100	100	100	
39		概ね	実績	94.7	95.8	97.8	98.2		
33		達	パパ・ママ	7学級参加市	当へのアン	ケートの結	価に対する 果、「参加]して育児	
		成	不安が減っ いそう思う	ったか」とし 5 と回答し	ハう質問に	対して、「 高かったこ	そう思う」とから、概	「だいた」	
			した。						
	母子健康手帳 交付		指標(単位)	すくす	く子育て相	談室 延相	談件数	(件)	児童福祉法の改正に伴う こども家庭センター機能
	【子育て総合		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	の充実を図り、一人ひと りに寄り添った支援を実
	相談事業】	1	目標	2,100	2,100	2,100	2,100	2,300	施する。
40		目標	実績	2,069	2,757	3,263	3,469		
40		を達					価に対する 健サービス		
		成				相談・育児 目標達成と	支援を行いした。	、相談件	
				,					

基本目標3 妊産婦と子の健康づくりの推進

取組1 妊娠前・妊娠期の健康づくり

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等			
	母子健康手帳 交付		指標(単位)	支援	受プラン対象 (3~4か月	家庭の終結]健診時点)		(%)	引き続き事業を実施す る。
	【子育て総合		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
	相談事業】	1	目標	20	20	20	20	30	
41		標	実績	13.9	19.5	31.6	30.9		
41		を達成	母子手帳了	で付時に支払	爰プランを	作成し、妊	価に対する 娠期から切 を達成する	れ目のな	

取組2 子どもの健やかな発育と健全な生活習慣の確立

			、評価』は4	段階評価	一日標を達	10人2概不	達成、3个	や進れく	いる、4大幅に遅れている)
No	具体的な施策 または取組項目	評価				₹・目標指标 平価の分析	票		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	赤ちゃん訪問		指標(単位)	こんに	ちは赤ちゃ	ゅん訪問件数	数割合	(%)	助産師と連携し、全戸訪 問できるよう努める。
	【こんにちは 赤ちゃん事		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
	業】		目標	100	100	100	100	100	
40			実績	99.3	99.8	99.7	集計中		
42		J	出生連絡影師が訪問して概ね達成と訪問し、村	で提出している。 こした。	てもらい、 訪問件数割 ことで親の	生後4か月 合は9割を 育児不安の	価に対するまでに助産 までに助産 超えている 軽減及び早	師・保健 ことから	
	乳幼児健診		指標(単位)	3	3~4か月児	健診受診者	Ĭ	(%)	未受診者に対して通知の 郵送、電話、訪問等の受
	【乳幼児健診 事業】		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	診勧奨を行う。
	F *1	2	目標	100	100	100	100	100	
43		概ね	実績	97.3	98.3	97.6	96.7		
40		達成	3~4か月	児健診の受	診対象者5		価に対する し、受診者: : した。		
	乳幼児健診		指標(単位)	3~41)月健診後(のフォロー	者割合	(%)	
	【乳幼児健診 事業】		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
	5 2112		目標	100	100	100	100	100	
44		_	実績	93.4	76.9	86.7	集計中		_
77			【指標に関 集計中	関する決算な	東度の取組	内容及び評	価に対する	分析】	

基本目標3 妊産婦と子の健康づくりの推進

取組2 子どもの健やかな発育と健全な生活習慣の確立

			и при			TE TO C	いる、4大幅に遅れている)		
No	具体的な施策 または取組項目	評価			【下段】副	果・目標指標 平価の分析			分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	乳幼児健診		指標(単位)	乳幼児健認		の親子・育! 割合	見教室への	(%)	引き続き、相談・支援を 継続するほか、新たに、
	【乳幼児健診 事業】		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	心理士による就学前のこ ども発達相談を実施す
		1	目標	85	85	85	85	85	る。
45		目標	実績	76	81	88.5	86.7		
45		を達成	ことばの過 こどもとの して発達を いる。個別	星れや発達、 D関わりにを 足し、養育 J対応を希望	行動面や 不安を持っ 育者の育児	内容及び評 対人人の関係等 てないる 不安は で で で で で で で で で で で で に る に る で に る に る	に心配があ 者に対し、 負担の軽減	る幼児や 遊びを通 を図って	
	母子保健推進 員訪問		指標(単位)		訪問	件数		(件)	母子保健推進員の確保に 務め、市民の見守りや声
	【母子保健推	4 大	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	かけ訪問活動を通じ、地域の健康づくりにつなげ
	進員訪問活動 事業】	幅	目標	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	ていく。
46	3 2102	に遅	実績	372	372	389	435		
40		遅れて いる	訪問活動を た。地区担 り組んだ。 支部及び地	を実施し、は 3当保健師の	也域に根付 と連携を図 や母子保健:	内容及び評 いた活動を りながら地 推進員の人	実施するこ 域の健康ご	とが出来	
	フッ素塗布		指標(単位)	7	フッ素塗布裏	事業の参加	耆	(人)	ホームページ、ホッと メール等積極的に活用
	【親子歯科保 健推進事業】	4 大	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	し、事業を周知していく。
		幅	目標	840	840	840	840	840	
47		に遅	実績	135	114	118	134		
4/		遅れて いる	むし歯予防	うのための? E入れて個	フッ素塗布	内容及び評 を実施して 周知をして	いる。幼児	健診通知	
	フッ素塗布		指標(単位)	3歳!	見のむし歯	のない子の	割合	(%)	引き続きフッ素塗布、歯 科保健指導などの予防啓
	【親子歯科保 健推進事業】		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	発に力を入れ、むし歯の ない子を増やす。
		1 目	目標	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	
48		標	実績	86.2	92.4	92.4	92.0		
		を達成	妊娠期からによるむし	s歯の健康()歯の予防(3歳児健	こついて知 こ努めた。	内容及び評 識の普及を むし歯のな	図る他、フ	ッ素塗布	

基本目標3 妊産婦と子の健康づくりの推進

取組2 子どもの健やかな発育と健全な生活習慣の確立

			и при	で建作し	いる、4大幅に遅れている)				
No	具体的な施策または取組項目	評価			【上段】成身 【下段】記	₹・目標指標 平価の分析	票		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	予防接種		指標(単位)	MR (麻し	ん・風しん	混合)第2	朝の接種率	(%)	対象者への個別通知により、引き続き周知を行っ
	【予防接種事 業】		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ていく。
	【避難者支援 予防接種事	2	目標	95.8	96.2	96.6	97	97	
	業】	概	実績	94.4	96.6	94	92		
49		ね 達	【指標に関	引する決算な まかけ Ma	 下度の取組	内容及び評	価に対する	分析】	
		成			響があった			より、区	
	育児健康相談		指標(単位)	3∼4ヵ	月児健診後	後のフォロ-	-者割合	(%)	引き続き、支援が必要な 親子に対し、育児支援の
	【育児健康相 談事業】		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	強化を図る。
		2	目標	100	100	100	100	100	
50		概ね	実績	93.4	76.9	86.7	93.8		
30		達					価に対する 発達や育児		
		成			こことから				
	親子•育児教 室		指標(単位)	乳	幼児健診等で 教室への	で紹介した児 参加割合	වීග	(%)	引き続き、相談・支援を 継続するほか、新たに、
	室 【幼児発達支		指標(単位) 年度	乳 令和3年度		参加割合	令和6年度	(%) 令和7年度 (目標年)	継続するほか、新たに、 心理士による就学前のこ ども発達相談を実施す
	室	1 🖽			<u>教室への</u>	参加割合			継続するほか、新たに、 心理士による就学前のこ
51	室 【幼児発達支	目標	年度 目標 実績	令和3年度 85 76	教室への 令和4年度 85 81	参加割合 令和5年度 85 88.5	令和6年度 85 86.7	令和7年度 (目標年) 85	継続するほか、新たに、 心理士による就学前のこ ども発達相談を実施す
51	室 【幼児発達支	目標を	年度 目標 実績 【指標に関	令和3年度 85 76 引する決算3	教室への 令和4年度 85 81 手度の取組	参加割合 令和5年度 85 88.5 内容及び評	令和6年度 85	85 85	継続するほか、新たに、 心理士による就学前のこ ども発達相談を実施す
51	室 【幼児発達支	目標	年度 目標 実績 【指標に し と じ も と も と も と も も こ と も も と も も も り も り も も り も も も も も も も	令和3年度 85 76 引する決算4 配料で発達、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	教室への 令和4年度 85 81 事度の取組 行動面や 不安を持つ	参加割合 令和5年度 85 88.5 内容及び評等 対対人関係養育	令和6年度 85 86.7 価に対する に心配があ 者に対し、	^{令和7年度} (目標年) 85 の分析】 る幼児や 遊びを通	継続するほか、新たに、 心理士による就学前のこ ども発達相談を実施す
51	室 【幼児発達支	目標を達	年 度 目 実 標 に 長 で と で で で で で で で で で で で で で で で で で	令和3年度 85 76 引する決発達ご 関わりい、養電 別対心を希望	教室への 令和4年度 85 81 取面面持育費 で安さの養 望するる	参加割合 令和5年度 85 88.5 内対ての会員 ので開るのでは がでするのでである。 ができるできるできる。 を持続しているのである。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	令和6年度 85 86.7 価に対する に心配があ	^{令和7年度} (目標年) 85 6分析】 6る幼児や 遊びを図って	継続するほか、新たに、 心理士による就学前のこ ども発達相談を実施す
51	室 【幼児発達支	目標を達	年 度 目 実 標 に 長 で と で で で で で で で で で で で で で で で で で	令和3年度 85 76 引する決発達ご 関わりい、養電 別対心を希望	教室への 令和4年度 85 81 取面面持行 で安をの でするののである。	参加割合 令和5年度 85 88.5 内対ての会員 ので開るのでは がでするのでである。 ができるできるできる。 を持続しているのである。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	令和6年度 85 86.7 価に対配がして でおいて 後担の軽減	^{令和7年度} (目標年) 85 6分析】 6る幼児や 遊びを図って	継続するほか、新たに、 心理士による就学前のこ ども発達相談を実施す
51	室 【幼児発達支	目標を達	年 度 目 実 標 に 長 で と で で で で で で で で で で で で で で で で で	令和3年度 85 76 引する決算達 2関わり、養 2関し、を希 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	教室への 令和4年度 85 81 取面面持育費 で安さの養 望するる	参加割合 令和5年度 85 88.5 内容人び係養の で安地党 で不者いく のについ	令和6年度 85 86.7 価に対する に対配がし、 者に担のを 負担のため、	^{令和7年度} (目標年) 85 6分析】 6る幼児や 遊びを図って	継続するほか、新たに、 心理士による就学前のこ ども発達相談を実施す
51	室【幼児発達支援事業】	目標を達	年 目 集 信 に ここしいへ	令和3年度 85 76 引する決算達 2関わり、養 2関し、を希 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	教室への 令和4年度 85 81 取面持育養し 下等望すを促うを で食むなに で食むなに できるである。 できるである。 できるである。 できるできるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで	参加割合 令和5年度 85 88.5 内対て不者の 内対で不者に 不者に の割に合	令和6年度 85 86.7 価に対する に対配がし、 者に担のを 負担のため、	令和7年度 (目標年) 85 の分析】 6る幼児や 遊びでいるで 第子教室	継続するほか、新たに、 心理士による就学前のことも発達相談を実施する。
51	室 【幼児発達支 援事業】 らくを 食教室	目標を達成 1	年度 目標 実績にここしいへの必 指標 はも発。必 指標 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	令和3年度 85 76 引する決算達式 可関わしたを発りに 近近し、を希望 対域応える参加 到内域ので	教室への度 85 81 組やっ児育で 7年 85 81 取面持育養し 下でするする 8 9 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	参加割合 令和5年度 85 88.5 内対て不者の 内対で不者に 不者に の割に合	令和6年度 85 86.7 価に対配がして 値に出に近の 負担のため、 て理解でき	令和7年度 (目標年) 85 分析】 る幼児や 遊びを図教を 観子教室	継続するほか、新たに、 心理士による就学前のことも発達相談を実施する。 ろ。 のき続き、参加者に分かりですい事業となるよう
	室 【幼児発達支 援事業】 らく離乳 らく数室 【親と子の食	目標を達成 1目標	年 目 実 指 と ど て る の も 標 様 信 に と ど て る の り 様 度 標 り し と と と さ て る の り も り も り も り も り も り も り も り も り も り	令和3年度 85 76 引する決発り、 管達では 対のに でででする。 100 99.6	教室への 令和4年度 85 81 取動持育養し 下等望がを促食参 を 令和4年度 100 98.8	参加割合 令和5年度 85 88.5 内対て不者い 内容関るや増え である。 であるでは の割った の割った である。 であるでは である。 であるでは である。 であるでは である。 であるでは である。 であるでは である。 である。 であるでは である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	令和6年度 85 86.7 価に対対がし、 行に者担ののである。 でき 令和6年度 100 100	 令和7年度 (目標年) 85 分析】 る幼児や通びを図える 親子教室 (%) 令和7年度 (目標年) 100 	継続するほか、新たに、 心理士による就学前のことも発達相談を実施する。 ろ。 のき続き、参加者に分かりですい事業となるよう
51	室 【幼児発達支 援事業】 らく離乳 らく数室 【親と子の食	目標を達成ります。	年 目 実指とどてるの 標 年 目 実指とどてるの 標 年 目 実 指 と ど て る の 様 標 様 標 に も 発 り と り で り を り を り に り を り を り に り を り を り を り を	令和3年度 85 76 引する決発に 質さいの の 受けい、をえるが 発記が伝える。 乳児期の 令和3年度 100 99.6 引する決算	教室への度 85 81 取面持育養し 下等望のを を を を を を を を を を を を を を を を を を る の る で を を り を を り を を り を を り を り を り を り を	参加割合 令和5年度 85 88.5 内容人の 名を 名を 名を の割る を 名の の割る を るの の割 の の の るの の の の の の の の の の の の の	令和6年度 85 86.7 価に対すがあ に当に対いの対のを 負担のため、 で理解でき 令和6年度	************************************	継続するほか、新たに、 心理士による就学前のことも発達相談を実施する。 ろ。 のき続き、参加者に分かりですい事業となるよう
	室 【幼児発達支 援事業】 らく離乳 らく数室 【親と子の食	目標を達成 1目標	年 目 実指とどてるの 標 年 目 実指く 度 標 績 標ばも発。必 単 度 標 績 標ら と達個要 位 度 標 績 標ら してるのをを開せ	令和3年度 85 76 引すいわり、をえ 対けしに対対に 第二十年 100 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6	教室への度 85 81 取面持育養し 下等望のを を を を を を を を を を を を を を を を を を る の る で を を り を を り を を り を を り を り を り を り を	参加割合 令和5年度 85 88.5 内対て不者い 名の関るや増え の割に合 令和5年度 100 100 内後アンケー 内後アンケー	令和6年度 85 86.7 価に者対配がしている 行っている でき 令和6年度 100 100 価トを実施し	************************************	継続するほか、新たに、 心理士による就学前のことも発達相談を実施する。 ろ。 のき続き、参加者に分かりですい事業となるよう
	室 【幼児発達支 援事業】 らく離乳 らく数室 【親と子の食	目標を達成 1目標を達	年 目 実指とどてるの 標 年 目 実指く 度 標 績 標ばも発。必 単 度 標 績 標ら と達個要 位 度 標 績 標ら してるのをを開せ	令和3年度 85 76 引すいわり、をえ 対けしに対対に 第二十年 100 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6	教室への度 85 81 取面持育養し 東行安者のる促し食参りでは、 100 98.8 取面に 100 98.8 取に 98.8 取に 98.8 取に 98.8 取に	参加割合 令和5年度 85 88.5 内対て不者い 名の関るや増え の割に合 令和5年度 100 100 内後アンケー 内後アンケー	令和6年度 85 86.7 価に者対配がしている 行っている でき 令和6年度 100 100 価トを実施し	************************************	継続するほか、新たに、 心理士による就学前のことも発達相談を実施する。 ろ。 のき続き、参加者に分かりですい事業となるよう
	室 【幼児発達支 援事業】 らく離乳 らく数室 【親と子の食	目標を達成 1目標を達	年 目 実指とどてるの 標 年 目 実指く 度 標 績 標ばも発。必 単 度 標 績 標ら と達個要 位 度 標 績 標ら してるのをを開せ	令和3年度 85 76 引すいわり、をえ 対けしに対対に 第二十年 100 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6 引動の 99.6	教室への度 85 81 取面持育養し 東行安者のる促し食参りでは、 100 98.8 取面に 100 98.8 取に 98.8 取に 98.8 取に 98.8 取に	参加割合 令和5年度 85 88.5 内対て不者い 名の関るや増え の割に合 令和5年度 100 100 内後アンケー 内後アンケー	令和6年度 85 86.7 価に者対配がしている 行っている でき 令和6年度 100 100 価トを実施し	************************************	継続するほか、新たに、 心理士による就学前のことも発達相談を実施する。 ろ。 のき続き、参加者に分かりですい事業となるよう

基本目標3 妊産婦と子の健康づくりの推進

取組2 子どもの健やかな発育と健全な生活習慣の確立

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	El limit 2 104 1		【上段】成兒			, 22,15 €	分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
	HAPPY ママくらぶ		指標(単位)	支援	受フラン対象 (3~4か月	家庭の終結語	割合	(%)	産後サポート事業を継続 する。
	【産後サポー		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
	ト事業】	1	目標	20	20	20	20	30	
E0		目標	実績	13.9	19.5	31.6	30.9		
53		を達成	産後の赤を	5ゃん訪問 ⁷ 対象に、助	での様子や	アンケート	価に対する で、育児不 し育児手技	安を抱え	
	産後ケア		指標(単位)		産後ケア事	業利用件数	Į	(件)	産後ケアを利用しやすい 環境を整えるため、利用
	【産後ケア 事業】		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	者負担の減免を拡大す る。
	5-7/2	1	目標	12	14	16	18	20	
54		目標	実績	7	18	21	31		
		を達成	助産師が自 等に対する 泊型やディ	自宅を訪問し 3保健指導で イサービス型	し、子育て を行う訪問 型を実施し	に対する不 型や、委託 た。令和64	価に対する 安や困難、 施設にて利 年度に宿泊 利用件数の	育児手技 用する宿 型及びデ	
	訪問型子育て 支援		指標(単位)		申請に対す	する訪問率		(%)	訪問支援を実施している 愛の泉ふれあいホームと
	【訪問支援		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	の連携を密にし、窓口に 来室した妊婦や子育てに
	ホームスタート事業】	1 目	目標	100	100	100	100	100	悩みを抱える方に周知を 行い、利用を促す。
55		標	実績	100	100	100	100		130 10 13/13 (2)/(2) 0
		を達成	訪問支援員 的に開催し 登録・実賃	ii(ホームし ノている。 iiの訪問支持	ごジター) (の資質向上 きな減少は	価に対する のための研 無く、事業	修を定期	

基本目標4 高齢者の健康づくりと介護予防の推進

取組1 フレイル予防の推進

No	具体的な施策または取組項目	評価			【上段】成身 【下段】፤		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等		
	健康課題の分 析・評価		指標(単位)		_	_		()	今後も、健康課題の分 析・評価を行っていく。
	【いきいき長		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
	寿保健事業】	1	目標					_	
56		目標	実績						
30		を達成	毎年度、k	(DBシス	テムを活用	したデータ	価に対する 分析と地域 を行ってい	の健康課	

基本目標4 高齢者の健康づくりと介護予防の推進

取組1 フレイル予防の推進

	具体的な施策	評	「一川」「あみ		【上段】成り			で圧れて	いる、4大幅に遅れている) 分析を踏まえた改善点・
No	または取組項目	価				平価の分析	ar.		今後の取組内容等
	訪問指導		指標(単位)	個別支援対	対象者に対す	する保健指導	尊の実施率	(%)	・引き続き、保健師、管 理栄養士、歯科衛生士の
	【いきいき長寿保健事業】		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	医療専門職による低栄 養、口腔機能低下、生活
			目標	100	100	100	100	100	習慣病重症化予防に該当 する者への個別支援を行
		2概	実績	84.8	97.6	94.6	90.2		う。・新たに、健康状態の不
57		ね					価に対する 地域の健康		明な者に対し、健康状態
		達成	握、重点認	果題の明確化	と及び事業!	評価。	訪問、相談		を把握し、必要な医療・介護サービスに繋げるた
		130	別支援				を達成した		めの個別支援を行う。
				X油で大池(人 日宗心	りひ割以上	で達成した	-0	
	フレイル予防		指標(単位)	フレイ	ル予防の健	康教育の開	 催回数	(📵)	 引き続き、ふれあいサロ
	の啓発		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ンや筋カアップトレーニ ング自主グループ等の通
	【いきいき長寿保健事業】		目標	66	66	72	72	·····································	いの場を活用したフレイ ル予防の健康教育、フレ
	【ふれあいサ ロン事業】	2 概	実績	14	27	71	62		イルチェックを行う。
58	【成人歯科保 健事業】	ね達	【指標に関	見する決算な	 	<u> </u> 内容及び評	 価に対する		
	姓 尹未】	達成					グ自主グル 健康教育や		
			チェックを	主実施した。					
						0 0355122			
	国保健診、		指標(単位)		国保健診	の受診率		(%)	・受診券の送付封筒を見
	後期高齢者健 診		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	やすく変更 ・引き続きAIによる対象
	【国民健康保	3		50	55	60	60	60	者選出、対象者に合わせ た個別の受診勧奨や電話
	険特定健康診 查等事業】	ゃ	実績	35.7	41.4	39.4	39.9		による受診勧奨を実施 ・広報やホームページを
F0	【後期高齢者健康診査事	や 遅			·	·	(暫定値) 価に対する	分析】	利用した勧奨や、医療機関と連携した受診勧奨を
59	業】	れて		Iに受診券を D貸し出しl		の掲載や関	連図書の展	示、モニ	継続して実施
		い	ター掲示		ター掲示や·				・特定健康診査の受診率 向上のため、「健康診断
		る	・AIによる 話による	る対象者選出	出、対象者	に合わせた	個別の受診	勧奨、電	受診率向上特別対策PT」による受診率向上に
			以上の取組	且みを実施。	実績値が であると考		態であるた	め目標が	向けた全庁的な取組を実施する。
<u> </u>	国保健診、								広報やホームページを
	後期高齢者健		指標(単位)	後	後期高齢者の	理診の受診	率 I	(%)	利用した受診勧奨を実施
	診		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	する。 ・未受診者への再勧奨通
	【国民健康保 険特定健康診		目標	36	37	38	33	36	知を実施する。 ・集団検診申込の際に、
	查等事業】 【後期高齢者	2 概	実績	26	28.5	28.7	31 <i>価</i> に対する	∠\t∈\	がん検診と合わせて受診 を勧める。
60	健康診査事 業】	ね 達	〈取組内容	\$		20公公公司	価に対する	7/17/1/J	
	· · -	庭成	集団検託		、休日コー				
			查、血液核	食查、心電图	図(医師が	必要と認め	圧測定、診 た者)		
			以下のII	Q組みを実施	施した。目れる るため、令	齢者支援 した。令			
							及ばなかっ		
			査、血液核・以下の取 ・以下の取 計画との割	食査、心電図 双組みを実施 整合性を図る	齢者支援 した。令				

基本目標4 高齢者の健康づくりと介護予防の推進

取組1 フレイル予防の推進

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策または取組項目	評価	E I I I I I I I I I I I I I I I I I I I		【上段】成界	R・目標指标 呼価の分析		1 2213 4	分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	生活習慣病の	Ш	指標(単位)	フレイ		康教育の開	催回数	(📵)	引き続き、ふれあいサロ
	重症化予防 【いきいき長		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ンや筋カアップトレーニ ング自主グループ等の通 いの場を活用したフレイ
	寿保健事業】 【生活習慣病	2	目標	66	66	72	72	75	いの場合活用したプレイル予防の健康教育、フレイルチェックを行う。
61	予防事業】	概ね	実績	14	27	71	62		(1707 I 9 7 & 13 7 s
01		達成	ふれあい 医療専門服 チェックを	関する決算 ハサロンや 戦を派遣し、 軽実施した。 又組を実施					
	筋力の維持・ 向上		指標(単位)	筋力アッ	/ブトレー <u>-</u> 体力年齢	_ンク事業 6若返り	参加者の	(歳)	・体力測定や体組成測定 の結果だけではなく、生
	・ 【筋カアップ	4	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	活習慣に即した具体的な 目標とし、個別支援を実
	トレーニング	大幅	目標	10	11	12	13	14	施していく。 ・教室終了後も運動を継
62	【ふれあいサロン事業】	に遅	実績	6	7	0.5	1.6		続してできるよう自主グ ループへの移行、及び活
	【元気はつら つ介護予防事 業】	これている	・個別運動を取り2 ・筋力アッ う後方支援 ・上記の町	かプログラム へれたトレース カプトレース 受を実施した 又組みを行	ムに基づき、 -ニングを ニング教室(こ。 ったが、体)	内容及び評 、筋力トレ 週1回開催 修了生が継 カ年齢のば には及ばな	ーニングと した。 続して運動 出方法の変	有酸素運	動の後方支援を行ってい く。
	筋力の維持・ 向上		指標(単位)		ふれあいサ	ロン設置数	Į.	(箇所)	・高齢者相談センターと連携し、新規ふれあいの開設と継
	【筋力アップ		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	続支援を行う。 ・介護予防サポーターの養成
	トレーニング 事業】	2	目標	132	138	144	150	156	と活動支援及び健康づくりサポーターの派遣を行う。 ・医療専門職による講座を実
63	【ふれあいサ ロン事業】	概ね	実績	127	135	132	136	/\+c3	施しフレイル予防を実施する。
	でである。 一元気はつら 一つ介護予防事業】	達成	新規ふれ介護予防	れあいサロン 5サポータ [、]	ンの開設や第一及び健康	内容及び評活動の継続 づくりサポ ことから本詞	支援 ーターの活	動支援	・地域リハビリテーション・ケアサポートセンターと連携し、理学療法士による巡回支援を実施し、ロコモティブシンドローム予防を実施していく。

取組2 地域活動等の社会参加の促進

			1 25/0 0	DO TO THE LETTER OF DE					
No	具体的な施策 または取組項目	評価				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等			
	仲間づくりや 健康づくりの		指標(単位)		ふれあいサ	ロン設置数	Ţ	(箇所)	・高齢者相談センターと連携し、新規ふれあいの開設と継
	場の提供		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	続支援を行う。
	【ふれあいサ ロン事業】	2	目標	132	138	144	150	156	と活動支援及び健康づくりサポーターの派遣を行う。
	【筋力アップ トレーニング	概	実績	127	135	132	136		・医療専門職による講座を実施しフレイル予防を実施す
64	- 事業】 【老人クラブ 支援事業】	ね達成	新規ふれ介護予防	1あいサロ: 5サポータ	ンの開設や 一及び健康	活動の継続 づくりサポ	価に対する 支援 ーターの活 評価とした	動支援	る。 ・地域リハビリテーション・ ケアサポートセンターと連携 し、理学療法士による巡回支 援を実施し、口コモティブシンドローム予防を実施してい く。

基本目標4 高齢者の健康づくりと介護予防の推進

取組2 地域活動等の社会参加の促進

No	具体的な施策 または取組項目	評			評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れ 【上段】成果・目標指標							
		価				R・目標指標 平価の分析	景		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等			
	仲間づくりや 健康づくりの		指標(単位)	筋力ア	"ップトレ~	ーニングの	実践者	(人)	・体力測定や体組成測定 の結果だけではなく、生			
	場の提供		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	活習慣に即した具体的な 目標とし、個別支援を実			
	【ふれあいサ ロン事業】	2	目標	1,700	1,750	1,360	1,400	1,450	施していく。 ・教室終了後も運動の継			
	【筋カアップ トレーニング	概	実績	1,343	1,351	1,362	1,383	() [5]	続ができるよう自主グ ループへの移行、及び活			
65	事業】 【老人クラブ 支援事業】	ね達成	・個別運動を取りア・筋力アッ	カプログラム へれたトレ・ カプトレー! 爰を実施し <i>け</i>	ムに基づき ーニングを: ニング教室 こ。 り目標値の!	、筋力トレ 週1回開催 修了生が継 8割以上を	続して運動	有酸素運	動の後方支援を行ってい く。			
	仲間づくりや 健康づくりの		指標(単位)	(2		フ加入率) 歳以上人[)	(%)	新規会員の更なる獲得に 向けて、老人クラブの活			
	場の提供		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	動内容を周知していく必 要がある。			
	【ふれあいサ ロン事業】	2	目標	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0				
66	【筋カアップ トレーニング	概ね	実績	8.3	8.0	7.3	7.1	/_tc\				
	事業】 【老人クラブ 支援事業】	達成	老人クラフ ための友愛 いたクラフ	ブ会員の高幅 受活動を精力	命化等の問 力的に行い ど、大きく	題は抱えて 、新規会員	価に対するいるが、会の獲得や、 部分がある	員増強の 休会して				
	生涯学習活動 の推進		指標(単位)	シニア	いきいき大	学受講生の)受講率	(%)	・平成国際大学と調整、 連携を図りながら、講義			
	【シニアいき		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	の内容を検討し、シニア 層の市民の学習活動の場			
	いき大学事 業】		目標	90	90	90	90	90	を提供していく。 ・学習後、地域のリー			
		2 概	実績	84	79	80	85	() [6]	ダーや地域ボランティ ア、生涯学習市民企画委			
67		『ね達成	自然科学7月~2平成国際学びの地	学部51人定 月にかけて 以大学と連打 地域還元とし	:員、人文科 :実施(2学 携し、感染: して、生涯:	4学部66人 学部×10回 症等の対策 学習講座や		i。)企画運営	員等への積極的な参画を 促進していく。 ・「平成国際大学いきいき大学同窓会」及び期別 ごとの自主活動サークル の円滑な活動に向けた支援を行うとともに、卒業 後の自主活動サークルが が、京都に向けた支援を行う。			
	生涯スポーツ の推進		指標(単位)	健康づく	りウォーキ	ング大会の	開催回数		引き続き、関係団体と連 携し事業を開催する。ま			
	【スポーツ教	3	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	た、多くの市民が参加で きるよう工夫を凝らした			
	室等開催事業】	やや	目標	14	14	14	14	14	事業を検討する。			
68	【グラウン ド・ ゴルフ	· 遅 れ	実績	7 まる込質を	8 主使の取納	14 内突及75秒	11 価に対する	分析】				
	推進事業】 【健康スポー ツ推進事業】	れている	市及びスポ	ペーツ協会が たが 、 雨天に	が主催することの	ウオーキン	グ大会が市 . 目標とす	i内各地で				

基本目標4 高齢者の健康づくりと介護予防の推進

取組2 地域活動等の社会参加の促進

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価			【上段】成9 【下段】記	₹・目標指標 平価の分析	票		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	三世代交流		指標(単位)	地垣	域交流事業(ロー般参加を	者数	(人)	各支部と連携し、地区の 実情や特色に合わせた活
	【健康づくり 地域交流事	4	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	動を支援し、事業を展開 していく。
	業】	大幅	目標	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	
69		に遅	実績	0	306	700	815		
		にれている	地域交流	業の定員 るが、1支音	数を増やし	実施するこ 区の休会に。	価に対する とで、参加 よる事業実施	者数が増	
	高齢者の就労 支援		指標(単位)	シル	バー人材セ	ンターの会	員数	(人)	・引き続き、シルバー人 材センターの経営安定化
	【シルバー人		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	を図るため、運営の支援 を行うとともに、①新会
	材センター支援事業】	1 目	目標	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	員の確保、②受託業務の 確保、③就業機会の拡
70	323 214	標	実績	896	893	925	1,002		大、④会員の技能習得・ 向上等について、必要に
70		を達成	シルバー人出席し、即	、材センタ [、] 加言・指導	-の運営を ・事業協力	支援すると を実施した	価に対する ともに、理 。また、シ ができたた	事会等に	応じて助言・指導等を行う。 ・多様なメニューを市民に提供することで、就業機運を高め就業希望者の掘り起こしを行う。

基本目標5 こころの健康づくりの推進

取組1 こころの健康に関する教育・啓発

No	具体的な施策 または取組項目	評価			【上段】成9		分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等		
	「こころの体 温計」の利用		指標(単位)	C	ころの体温	計アクセス	数	(件)	今後も広報紙等で周知を 行い、希望者が気軽にメ
	促進		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ンタルチェックを利用で きる環境を整える。
	【こころの健 康づくり事	1	目標	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	
	業】	目標	実績	15,116	22,201	13,819	27,123		
71		を達成	こころの体	は温計の周囲	印(広報紙	内容及び評 、SNS配信 め本評価と	、チラシの		
	こころの健康づくりや病気		指標(単位)	趣味や楽し	みなどで気	分転換でき	る人の割合	(%)	今後もこころの健康づく りや命の大切さ(自殺予
	に関する知識 の普及啓発		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	防)に関する普及啓発を 行う。
	【こころの健	2	目標					85	
72	東づくり事 業】	概ね達成	こころの優	建康づくり	や命の大切	为容及び評 さ(自殺予 成したため	防)に関す	る普及啓	

基本目標5 こころの健康づくりの推進

取組1 こころの健康に関する教育・啓発

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策または取組項目	評価			【上段】成9 【下段】記		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等		
	こころの健康づくりや病気		指標(単位)	普段の睡	眠で休養が	取れている	人の割合	(%)	今後もこころの健康づく りや命の大切さ(自殺予
	に関する知識 の普及啓発		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	防)に関する普及啓発を 行う。
	【こころの健	2	目標					84	
73	康づくり事 業】	概ね	実績				73.2		
/3	**	達					価に対する 防)に関す		
		成		結果、目標					
	地域社会活動 の支援		指標(単位)	地垣	域交流事業の	D一般参加。	人数	(人)	各支部と連携し、地区の 実情や特色に合わせた活
	【健康づくり	4	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	動を支援し、事業を展開 していく。
	地域交流事	大	目標	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	0 20 1 10
	業]	幅	日际	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	
74	業】 【市民学習力	に	実績	0	306	700	815	2,200	
74	【市民学習力 レッジ事業】 【生涯学習		実績	O 関する決算な	306 手度の取組	700 内容及び評	815 価に対する	分析】	
74	【市民学習力 レッジ事業】	に遅れて	実績 【指標に関 地域交流3 加している	O 関する決算な 事業の定員数 るが、1支音	306 ま度の取組 数を増やし	700 内容及び評 実施するこ (の休会に)	815	分析】 者数が増	
74	【市民学習力 レッジ事業】 【生涯学習 きっかけづく	に遅れ	実績 【指標に関 地域交流3 加している	O 関する決算な 事業の定員数 るが、1支音	306 手度の取組 数を増やし 『及び4地区	700 内容及び評 実施するこ (の休会に)	815 価に対する とで、参加	分析】 者数が増	

取組2 相談支援体制の充実

			一十七八三十七		、「口信では	三八人、 二 194.1c	建成、い	で姓れて	いる、4大幅に進れている)
No	具体的な施策 または取組項目	評価				₹・目標指標 平価の分析	票		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	各種相談の実 施		指標(単位)	IJ	ころの健康	相談の利用]率	(%)	今後も広報等で周知し、 希望者が相談できる体制
	【こころの健		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	を維持する。
	康づくり事 業】	1	目標	80	80	80	80	80	
75	*1	目標	実績	78.3	76	89.3	95.6		
		を達成	市のホームの健康づく	ュページに、 くりへの意	こころの 載づけに努	体温計の掲	価に対する 載を継続し に、周知に とした。	、こころ	
	ゲートキー パーの養成		指標(単位)	ゲートキー	-パー研修の	の定員に対す	する参加率	(%)	今後もゲートキーパー研 修を実施し、自殺対策を
	【こころの健		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	推進していく。
	康づくり事 業】	2	目標	100	100	100	100	100	
76		概ね	実績	31.5	86.1	92.2	82.9		
, ,		達成	市内小中等等の方を対グートーギ	関する決算4 学校教諭等3 対象とした ドーパー研 ができたたと	議会職員 i)による				

基本目標5 こころの健康づくりの推進

取組2 相談支援体制の充実

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

								1 2510 C	いる、4大幅に進れている)
No	具体的な施策 または取組項目	評価			【上段】成界 【下段】部		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等		
	関係機関との 連携		指標(単位)	趣味や楽し	みなどで気	分転換でき	る人の割合	(%)	今後も市民が地域の社会 資源を活用しながら、よ
	【こころの健		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	り良い社会生活が送れる ように、関係機関と連携
	康づくり事 業】	2	目標					85	を図る。
77		概ね	実績				76.8	/\±c\$	
		達成	【指標に関関係機関等本評価とし	写と連携し ⁷	∓度の取組(て支援した)	内容及び評 結果、概ね	価に対する 目標を達成	分析】 こしたため	
	関係機関との 連携		指標(単位)	普段の睡	眠で休養が	取れている	人の割合	(%)	今後も市民が地域の社会 資源を活用しながら、よ
	【こころの健		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	り良い社会生活が送れる ように、関係機関と連携
	康づくり事 業】	2	目標					84	を図る。
78		概ね	実績			+ 	73.2	/\±c\	
		達成		gと連携し [™]			価に対する 目標を達成		
	相談窓口の周		+15+75 (2) (1)	hVフルカフ し	フ <i>た与</i> 取	に担談でき	ストの制会	(0/)	今後も各公共施設に「悩
	知		指標(単位)				る人の割合	(%) 令和7年度	みごと相談窓ロー覧表」 等のパンフレットを設置
	【こころの健 康づくり事		年度 目標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(目標年)	するとともに、広報やホームページへの掲載、
	業】	2 概	実績				74.1	02	各種セミナー(講座)等 で案内し、市民への普及
79		ね達成	【指標に関 市の施設に 設置すると ナー(講座	こ、「悩みで こともに、D	ごと相談窓(広報やホー, 为し 、 市民,	ロー覧表」 ムページへ への普及啓	 価に対する 等のパンフ の掲載、各 発を行った	レットを 種セミ	啓発を行う。

基本目標6 地域医療体制づくり

取組1 地域医療連携の推進

No	具体的な施策または取組項目	評価				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等			
	中核病院と 市内医療機関		指標(単位)		_	_		()	引き続き、医療機関の役 割分担を進め、質の高い
	の連携・役割 分担の推進		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	医療提供体制を確保している。
	【済生会病院	2	目標	1					
80	支援事業】 【初期・2	概ね	実績						
30	次・3次救急 医療支援事 業】	達成	加須市教 加するなど を深め、役	対急医療体制 ご、埼玉県派 受割分担を選 医療機器の共	制推進協議 斉生会加須 進めている。	会に埼玉県 病院と地域。	価に対する 済生会加須 の医療機関 で市内医療	病院が参 との連携	

基本目標6 地域医療体制づくり 取組1 地域医療連携の推進

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策または取組項目	評価				果・目標指標 平価の分析	票		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	地域医療ネットワークシス		指標(単位)	とね	っとに参加	する市民の)人数	(人)	
	テム (とねっと) の活用促		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
	進		目標	25,000	15,400	16,000			
0,1	【地域医療 ネットワーク		実績	14,824	15,071	15,258			_
81	ネットワーク (とねっと) 事業】			関する決算な で事業終了		内容及び評	価に対する	分析】	
	予防医療の充 実		指標(単位)	訪問対象者	に対する被詞	访問指導実施	者数の割合	(%)	特定保健指導不参加者や受診勧奨値かつ未受診者
	へ 【重症化予防		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	等に保健指導を行い、生活習慣病の重症化予防や
	訪問指導事業】	2	目標	100	100	100	100	100	新規透析者の増加傾向に 取り組む。
82	*1	概ね	実績	74.3	81.5	92.2	96.1		以り温む。
02		望達成	・集団健認 なった者の 診勧奨値に 健指導を実	©にて特定値 Dうち、血) C達している E施。	平度の取組 建康診査を 夜データが ない積極的 施し、実績	の対象と る者と受 問等で保			

取組2 地域医療資源の確保

			、評価』1よ4		·	_// 0 (= ///		1 2010 0	• Ф () (Д Д С С С С С С С С
No	具体的な施策 または取組項目	評価				果・目標指 平価の分析	票		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	人材確保の支援		指標(単位)	市の支援制	度を利用した	こ看護師及び	准看護師数	(人)	本事業の周知、活用に向け、市ホームページに引
	【初期・2	4	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	き続き掲載するととも に、県内の看護師養成施
	次・3次救急 医療支援事	大幅	目標	1	2	3	4	5	設等に依頼し、本制度の普及・啓発を図る。市内
83	業】 【看護師等育	に遅	実績	1	0	1	1		医療機関へ対象者の照会を行い、交付申請の対応
0.5	成確保支援事業】	れ	【指標に関加須市看護	引する決算な 養師等育成品	分析】	に備える。			
	耒】	てい		-ジ等で周知					
		3							
	新たな医療機 関の開設支援		指標(単位)	新	たに開設し	た医療機関	数	(施設)	引き続き、産婦人科の開設に必要な取組を進め
	【産婦人科開	4	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	る。
	設支援事業】	大幅	目標	1	1	1	1	1	
84		に遅	実績	0	0	0	0		
04		に れ		引する決算な E会加須病№					

基本目標6 地域医療体制づくり 取組2 地域医療資源の確保

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

						-79 0 (- 19610		1 22-10 0	
No	具体的な施策 または取組項目	評価			【上段】成身 【下段】記		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等		
	適正受診の促 進		指標(単位)		-	_		()	電子媒体と紙媒体を効果 的に活用し、情報の正確
	【医療情報提		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	性とタイムリー性の向上 に努める。
	供事業】	2	目標				_	_	
85		概ね	実績	1	1	1	_		
65		ね達成	医科と歯科	4の情報が排	曷載された	内容及び評 医療機関ガ を提供した	価に対する イドブック 。	を配布す	

取組3 救急医療体制の充実

			【評価】は4	段階評価(1目標を達	[成、2概ね	達成、3や	や遅れて	いる、4大幅に遅れている)
No	具体的な施策 または取組項目	評価				₹・目標指标 平価の分析	西 示		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	初期、二次、 三次救急の強		指標(単位)	休	日在宅当番	医制の実施	率	(%)	引き続き全ての実施予定 日での在宅当番医制実施
	化		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	に努める。
	【初期・2 次・3次救急	1	目標	100	100	100	100	100	
	医療支援事 業】	目標	実績	100	100	100	100		
86	来 』	を達成		朝する決算な E制につい E。					
	小児救急医療 の充実		指標(単位)		-	_		()	引き続き小児科医と連携 し、受診体制の整備を
	【休日小児科		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	図っていく。
	診療事業】	2	目標					_	
87		概ね	実績						
87		達成	小児科医と	この調整会記	義を開催し	、医療機関	価に対する が休診とな することが	る休日に	
	救急ワークス テーションの		指標(単位)	市内医療	軽関への 対	效急搬送者数	数の割合	(%)	引き続き、市内の救急医 療体制を強化するため、
	整備による救急体制の強化		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	当直医の確保の支援など を行っていく。
	【初期・2	1	目標	32	52	54	56	58	
88	次 · 3次救急 医療支援事	目標	実績	19	40	57	57		
00	区原义 扳争 業】	を達成	救急告示病 内に開院し	病院である! ノたことに。	奇玉県済生: より、市内	会加須病院	価に対する が令和4年 の救急搬送 できた。	6月に市	

基本目標6 地域医療体制づくり

取組4 国民健康保険の安定的運営

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価				果・目標指標 平価の分析	票		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	適正な保険税率の設定と収		指標(単位)	Ξ	民健康保險	 美税の収納	率	(%)	口座振替への切替勧奨・ 特別療養費事前通知など
	納率の向上		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	納税相談の機会の確保に 努める。
	【国民健康保 険事業特別会	1	目標	93	93.2	93.3	93.4	93.5	9309 🐠
89	計繰出事業】	目標	実績	94.0	94.3	94.6	94.9		
00	及 院税賦課徴収 事業】	を達成	新たな滞然き、現年度	内者の発生を き滞納者を対 また広報経	を防止する対象とした	ため現年度 文書催告書	価に対する 徴収対策に の送付や電 の勧奨を行	力点を置話催告を	
	健康づくりや 重症化予防に		指標(単位)		国保健診	の受診率		(%)	・受診券の送付封筒を見 やすく変更
	よる医療費適 正化		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	・引き続きAIによる対象 者選出、対象者に合わせ
	一·· 【国民健康保	3	目標	50	55	60	60	60	た個別の受診勧奨や電話 による受診勧奨を実施
	険特定健康診 查等事業】	やや	実績	35.7	41.4	39.4	39.9 (暫定値)		・広報やホームページを 利用した勧奨や、医療機
90	量等無別 【糖尿症化予防 症重症事業】	遅れている	・4月下旬 ・4月末旬 ・4月書館の ・日本 ・日本 ・日本 ・日本 ・日本 ・日本 ・日本 ・日本 ・日本 ・日本	が の貸し出し 関へのポスク る対象者選別 受診勧奨	を個別送付 レシートへ ター掲示や 出、対象者 実績値が	の掲載や関 チラシ配布 に合わせた 未確定の状	価に対する 連図書の展 個別の受診 態であるた	添、モニ	利用した観異ない、となる機関と連携した受診勧奨を継続して実施・特定健康診査の受診率向上のため、「健康診断受診率向上等別対策PT」による受診率向上に向けた全庁的な取組を実施する。

取組5 後期高齢者医療制度の安定的運営

NI-		【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れてい									
No	具体的な施策 または取組項目	評価			【上段】成身 【下段】記	₹・目標指標 平価の分析	票		分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等		
	収納率の向上		指標(単位)	後期	高齢者医療	保険料の収	(納率	(%)	・収納課と連携した収納 対策の実施		
	【後期高齢者 医療保険料徴		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	• 高額滞納者への納付相 談		
	収事業】	2	目標	99.6	99.6	99.6	99.6	99.6	・臨宅徴収の強化 ・預貯金照会電子化サー		
91		概ね	実績	99.7		ビス(pipitLINQ)を活用 した効率的な財産調査の					
31		達成	後期高齢者振替が継続止(理由: 多い。団切とともに新	が	への移行後 思っている 导増減など 後期高齢者 が増加。令	も国民健康 新規被保険) を認識し になる時期	価に対する 保険税納付 者いない被 でもあり被 漂収納率を	用の口座 特徴の中 保険者が 保険者数	実施		
	後期高齢者健 診の受診率向		指標(単位)	後	後期高齢者の	建診の受診	率	(%)	・広報やホームページを 利用した受診勧奨を実施		
	上		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	する。 ・未受診者への再勧奨通		
	【後期高齢者 健康診査事		目標	36	37	38	33	36	知を実施する。 ・集団検診申込の際に、		
	業】	2 概	実績	26	28.5	28.7	31		がん検診と合わせて受診を勧める。		
92		は経成	(取組)を記述して、 取組 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東	学院	手度の取組	察、尿検 齢者支援 :した。令					

基本目標7 新たな感染症対策の迅速・適切な実施

取組1 感染予防の推進

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策	評	E	1211111	分析を踏まえた改善点・						
110	または取組項目	価		今後の取組内容等 B類疾病の定期予防接種と							
	新型コロナワイルス等ワクチン接種	4	指標(単位)	新型コロナ	ワクチン予	方接種率 (令	和6年度)	(%)	して実施していく。		
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)			
	【新型コロナウイルスワクチン接種事	大	目標	100	100	100	100	100			
		幅に遅れている	実績	_	90.9	25.1	23.9				
93	業】		令和6年度 高齢者等を	からはB類 E対象に、E	疾病の定期 自己負担1,(月予防接種と 200円で実	価に対するこして、65g施した。E	歳以上の 目標値は令			
	新型コロナウ イルス感染症		指標(単位)	有症状時の	PCR検査に	伴うCT検査	等費用助成	(件)			
	ギャック (根本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本)		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)			
			目標	180	180						
			実績	11	1				1		
94		J			 拝度の取組 令和6年		価に対する 了した。	分析】	J		
	正しい知識の 普及啓発		指標(単位)		_	_		()	感染状況を注視し、随時 適切に対応する。		
	【感染症予防	2 概:	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)			
	対策事業】		目標	_	_	_	_	_			
			実績	_	_		_				
95		ね達成	毎週発表さ	される感染症	定サーベラ	ンスを確認	価に対する し、流行状 り予防啓発	況に応じ			

取組2 生活支援の推進

	【計画】は4次間計画(「自信を達成、2城は建成、3でを遅れている、4次間に遅れている)										
No	具体的な施策または取組項目	評価			分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等						
	こころの健康相談		指標(単位)	立) こころの健康相談の利用率 (%)					今後も広報等で周知し、 希望者が相談できる体制		
	【こころの健康づくり事業】		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	を維持する。		
		1 目 標	目標	80	80	80	80	80			
96			実績	78.3	76	89.3	95.6				
30			市のホームの健康づく	」ページに、 くりへの意	こころの 載づけに努	体温計の掲	価に対する 載を継続し に、周知に とした。	、こころ			

基本目標7 新たな感染症対策の迅速・適切な実施

取組2 生活支援の推進

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策または取組項目	評価			分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等				
	妊産婦・子育 て世帯への支援 【子育て総合相談事業】	1	指標(単位)	すくす	く子育て相	談室 延相	談件数	(件)	児童福祉法の改正に伴う こども家庭センター機能
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	の充実を図り、一人ひと りに寄り添った支援を実
			目標	2,100	2,100	2,100	2,100	2,300	施する。
97		目標	実績	2,069	2,757	3,263	3,469		
0,		を達成	すくすくヨ	P育て相談	室の機能向	上や母子保	価に対する 健サービス 支援を行っ	.の拡充に	
	市民生活への支援		+15+西(34,45)		_	_		/	感染症が拡大した場合 に、市民の家計負担の軽
	支援		指標(単位)					()	
	支援		年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	に、市民の家計負担の軽 減を図り、消費を喚起す
	支援	2	10 13	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	に、市民の家計負担の軽
98	支援	2概ね	年度 目標 実績	_	_ _	_ _	令和6年度 - - 価に対する	(目標年)	に、市民の家計負担の軽減を図り、消費を喚起するための支援について検

取組3 事業者支援の推進

						_/ >0 \ _ / 0010					
No	具体的な施策 または取組項目	評価			分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等						
	要業者への支援	2概ね	指標(単位)		_	_		()	再度感染症が拡大した場合に、市内消費の促進や		
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	財政的支援による市内事 業者の支援について検討		
			目標				_	_	していく。		
99			実績				_				
		達成	新型コロフ 事業者支援	トウイルス原	感染症終息: ていないが	後、直接的	価に対する な感染症対 金融資のを	策に係る			